

# 令和5年第5回（9月）上越市議会定例会

## 文教経済常任委員会資料

| 案件番号   | 案件名                                     | 提出課     | ページ |
|--------|---|---------|-----|
| 報告第5号  | 専決処分した事件の承認について(令和5年度上越市一般会計補正予算(専第2号)) | 観光振興課   | 1   |
| 議案第85号 | 上越観光物産センター条例の廃止について                     | 観光振興課   | 2～3 |
| 議案第89号 | 工事請負契約の締結について                           | 観光振興課   | 4～5 |
| 議案第75号 | 令和5年度上越市一般会計補正予算(第3号)                   | 文化振興課ほか | 6～9 |

|       |           |
|-------|-----------|
| 所管委員会 | 文教経済常任委員会 |
| 関係案件  | 報告第5号     |
| 提出課   | 観光振興課     |

|                |        |       |
|----------------|--------|-------|
| 歳出科目 (P98～P99) | 7款1項3目 | 観光交流費 |
|----------------|--------|-------|

単位：千円

| 事業名       | 補正前     | 補正額    | 補正後     |
|-----------|---------|--------|---------|
| 観光施設等管理事業 | 607,692 | 25,850 | 633,542 |

| 主な補正財源 |        | 主な経費  |        |
|--------|--------|-------|--------|
| 市債     | 25,800 | 工事請負費 | 25,850 |
| 一般財源   | 50     |       |        |

○うみてらす名立管理運営費

【補正理由】

空調設備が経年劣化により故障し、応急修繕により機能を維持しているが、修理不能な状況であることから、当該設備の更新に要する経費を増額するもの

【補正内容】

(歳入)

| 項目        | 補正前    | 補正額    | 補正後    |
|-----------|--------|--------|--------|
| 市債        | 44,400 | 25,800 | 70,200 |
| 観光施設等管理事業 | 44,400 | 25,800 | 70,200 |

(歳出)

| 項目     | 補正前    | 補正額    | 補正後    |
|--------|--------|--------|--------|
| 工事請負費  | 56,556 | 25,850 | 82,406 |
| 施設整備工事 | 56,556 | 25,850 | 82,406 |

|       |           |
|-------|-----------|
| 所管委員会 | 文教経済常任委員会 |
| 関係案件  | 議案第85号    |
| 提出課   | 観光振興課     |

## 上越観光物産センター条例の廃止について

- 1 廃止理由  
休止している当該施設について、民間による利活用に向けた手続を進めるため、供用を廃止するもの
- 2 施行期日  
公布の日
- 3 今後の予定について  
民間による利活用を検討し、年度内を目途に隣接地を含め売却等の手続を進める。



<参考>施設の概要

|      |   |
|------|---|
| 施設名称 | 上越観光物産センター  |
| 所在地  | 上越市大字藤野新田 175 番地 1  |
| 設置目的 | 地域の物産を広く紹介し、その販路拡大による地域経済の活性化と観光の振興を図るため、観光物産センターを設置する。   |
| 施設   | (1) 大ホール<br>(2) ふるさとコーナー<br>(3) O A 情報コーナー<br>(4) 中ホール<br>(5) 会議室<br>(6) 展示ギャラリー<br>(7) その他附属施設 |
| 構造   | 鉄骨・鉄筋コンクリート造 2 階建て  |
| 延床面積 | 2,463.59 m <sup>2</sup>   |
| 設置年度 | 平成 3 年度   |

|           |           |
|-----------|-----------|
| 所 管 委 員 会 | 文教経済常任委員会 |
| 関 係 案 件   | 議案第 8 9 号 |
| 提 出 課     | 観光振興課     |

工事請負契約の締結について  
(キューピットバレイ新第2リフト建設事業 建設工事)

- (1) 入札年月日 令和5年7月13日
- (2) 仮契約の相手方 日本ケーブル株式会社 新潟サービスセンター  
(新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢字中島川原 1659 番地 15)
- (3) 契 約 額 1,529,000,000 円  
(入札金額) (1,390,000,000 円)
- (4) 予 定 価 格 1,534,500,000 円  
(税 抜 価 格) (1,395,000,000 円)
- (5) 最低制限価格 なし
- (6) 契 約 期 間 契約締結の日から令和7年11月30日まで
- (7) 契 約 方 法 総合評価一般競争入札
- (8) 入 札 結 果  
(総合評価の結果)

| 審査項目                 | 日本ケーブル株式会社<br>新潟サービスセンター | JFEプラントエンジニア株式会社   | 安全索道株式会社           |
|----------------------|--------------------------|--------------------|--------------------|
| (1)整備方針との整合 (10点)    | 8.40点                    | 4.00点              | 5.20点              |
| (2)実施体制、リスク管理方針 (5点) | 3.40点                    | 2.40点              | 2.60点              |
| (3)地域経済への配慮 (5点)     | 3.40点                    | 2.40点              | 2.60点              |
| (4)設計に関する事項 (50点)    | 33.20点                   | 18.40点             | 23.60点             |
| (5)建設に関する事項 (10点)    | 6.80点                    | 3.60点              | 4.60点              |
| 提案審査 (80点)           | 55.20点                   | 30.80点             | 38.60点             |
| 入札価格 (税抜)            | 1,390,000,000<br>円       | 1,350,000,000<br>円 | 1,394,000,000<br>円 |
| 価格審査 (20点)           | 19.42点                   | 20.00点             | 19.37点             |
| 合計 (100点)            | 74.62点                   | 50.80点             | 57.97点             |
|                      | ○                        |                    |                    |

※公正な提案審査を実施するため、審査時は企業名を伏して整理番号（アルファベット）で審査

**【総評】**（市ホームページでの公表資料を要約）

総合評価点最上位者による提案の最大の特徴は、新リフトの建設ルートにおいて保安林解除申請の有無による2つのプランを比較し、「保安林解除申請を伴わないプラン」を選択したことである。

当プランの特徴は、保安林解除を伴わない現ルートの延伸を行うことにより、当該解除申請の手続が不要となり、確実性の高い供用開始時期を見込むことが可能となることである。

また、当プランは、リフトの支柱や搬器の削減、自然落下式の駅舎屋根の採用などにより、将来的な維持管理コストの削減が見込まれる。

デメリットとして、山麓駅舎建設に伴う造成工事費の増加等の一部調整が必要な課題が残るものの、総合的な判断としては、確実な供用開始と将来的な維持コストの削減、さらには、支柱削減による魅力的なコース整備などにおいて、他のプランより高い評価を得たものである。

**【工事概要】**（令和7年度までの債務負担行為を設定済）

地質調査、基本設計、実施設計、各種許認可、工事監理、建設工事（施設建設、造成外構を含む）、既存施設の解体 ほか

|       |           |
|-------|-----------|
| 所管委員会 | 文教経済常任委員会 |
| 関係案件  | 議案第75号    |
| 提出課   | 文化振興課     |

|                |         |       |
|----------------|---------|-------|
| 歳出科目 (P24～P25) | 2款1項21目 | 文化振興費 |
|----------------|---------|-------|

単位：千円

| 事業名       | 補正前    | 補正額   | 補正後    |
|-----------|--------|-------|--------|
| 文化施設管理運営費 | 52,722 | 1,813 | 54,535 |

| 主な補正財源 |       | 主な経費       |       |
|--------|-------|------------|-------|
| 一般財源   | 1,813 | 負担金補助及び交付金 | 1,813 |

【補正理由】

エネルギー価格等の高騰に伴い、ミュゼ雪小町が入居する、あすとびあ高田に係る共益費負担金を増額するもの

【補正内容】

(歳出)

| 項目          | 補正前    | 補正額   | 補正後    |
|-------------|--------|-------|--------|
| 負担金補助及び交付金  | 12,372 | 1,813 | 14,185 |
| あすとびあ高田共益費等 | 8,105  | 1,813 | 9,918  |

|     |       |
|-----|-------|
| 提出課 | 観光振興課 |
|-----|-------|

|                |        |       |
|----------------|--------|-------|
| 歳出科目 (P26～P27) | 7款1項3目 | 観光交流費 |
|----------------|--------|-------|

単位：千円

| 事業名       | 補正前     | 補正額    | 補正後     |
|-----------|---------|--------|---------|
| 観光施設等管理事業 | 633,542 | 60,000 | 693,542 |

| 主な補正財源 |        | 主な経費      |        |
|--------|--------|-----------|--------|
| 一般財源   | 60,000 | 負担金補助及び交付 | 60,000 |

○リフレッシュビレッジ管理運営費

【補正理由】

リフレ上越山里振興株式会社の解散・清算に当たり、同社の事業運営に係る債務整理及び清算事務に係る費用を支援するための経費を増額するもの

【補正内容】

| 項目             | 補正前 | 補正額    | 補正後    |
|----------------|-----|--------|--------|
| 負担金補助及び交付金     | 0   | 60,000 | 60,000 |
| リフレ上越山里振興清算補助金 | 0   | 60,000 | 60,000 |

・補助対象経費の内訳

| 補助対象経費                | 金額     | 備考       |
|-----------------------|--------|----------|
| 借入金の返済                |        |          |
| えちご上越農業協同組合 (9/29 期限) | 37,000 | 市が損失補償契約 |
| 上越信用金庫、日本政策金融公庫ほか     | 19,202 |          |
| 清算諸費用                 |        |          |
| 弁護士費用                 | 700    | 会社清算分    |
| 税理士費用                 | 600    |          |
| 借入金利息                 | 900    |          |
| 解散事業年度消費税             | 400    |          |
| 非常勤事務員給与、会議費用、郵送料等    | 1,198  |          |
| 合計                    | 60,000 |          |

※ 清算補助金は支払いが確定した分から順次交付し、最終的には精算を行う。

・補助金の交付時期等について

既に指定管理が終了しており、また、本年9月29日が返済期限となっている借入金があるが、同社には借入金返済の原資がない状況にある。

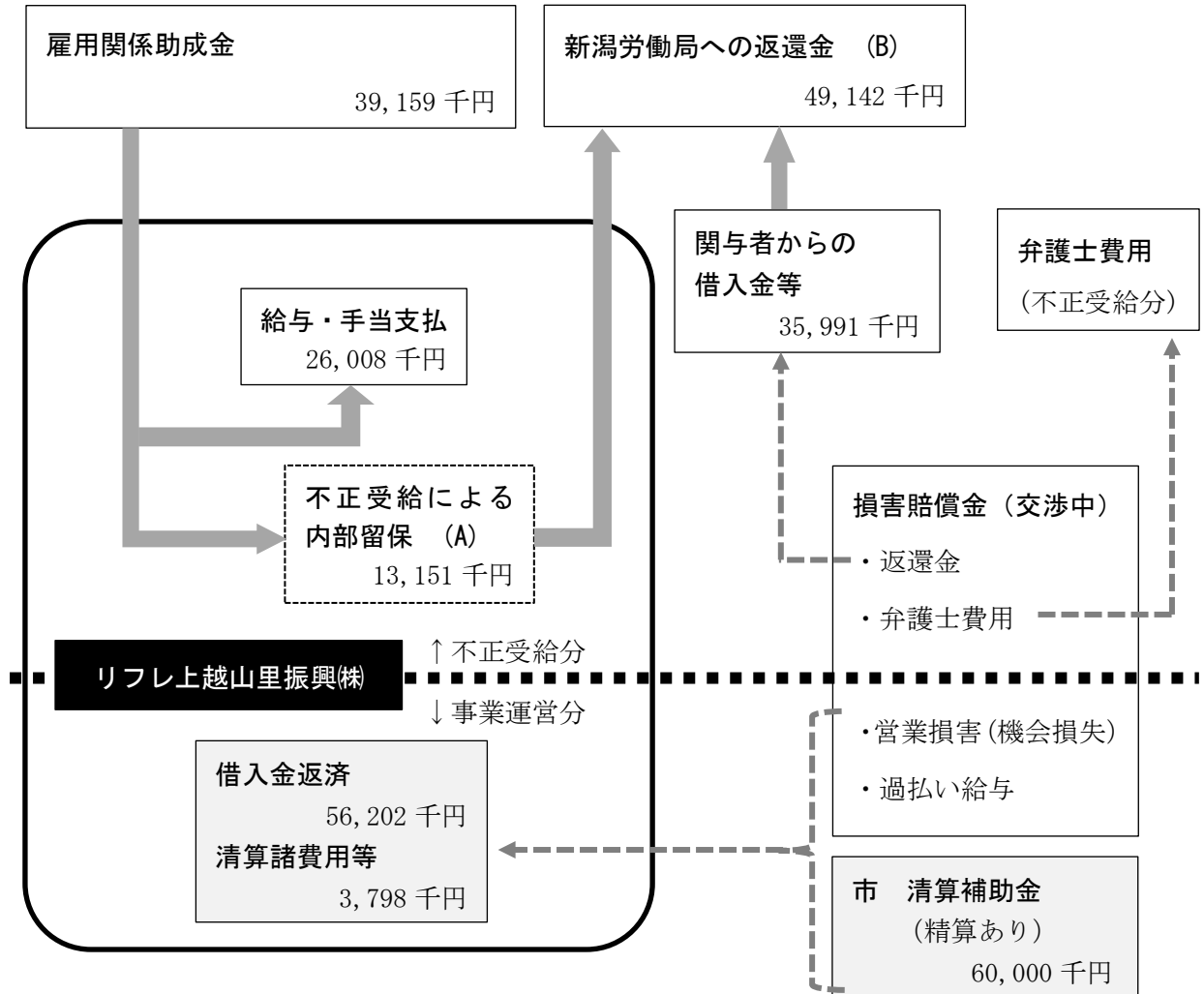
同社の解散・清算及び同社の関与者に対する損害賠償請求について、弁護士、税理士に相談する中で、早期に解散を行った方が借入利息等の費用の負担軽減が図られ、市の負担も軽減されるため、新潟労働局への返還を行った上で、早期に同社が解散できるよう、補正予算議決後、順次財政支援を行いたい。

支援については、解散後に清算法人に支援することとし、関与者に対する損害賠償請求が確定した後、補助金の精算を行うこととする。



【不正受給及び清算に伴う資金の流れ】

＜不正受給及び清算に伴う資金の流れイメージ図＞



- ・ 同社は、新潟労働局への返還金を、不正受給による内部留保及び関与者並びに役員からの借入金等を原資として、8月末に納付完了の予定である。
- ・ 損害賠償金の確定により、関与者からの借入金の相殺並びに役員借入金等の返済を予定している。また、休業による機会損失等は同社の事業運営に影響することから、その賠償額について、市の清算補助金の精算・減額を行うこととする。
- ・ 市の清算補助金（60,000 千円）は、これまでの事業運営に対する清算であり、金融機関等からの借入金の返済及び清算諸費用に充てるもので、不正受給に係る返還金に支援するものではない。

< (A) 不正受給による内部留保額の算定(千円)>

< (B) 返還金の原資(千円)>

| 不正受給前<br>令和元年度末 |        | 不正受給後<br>令和4年7月 |        |
|-----------------|--------|-----------------|--------|
| 資産              | 24,227 | 資産              | 33,479 |
| 負債              | 75,529 | 負債              | 71,630 |
| 欠損              | 51,302 | 欠損              | 38,151 |

| 不正受給による返還額 |        | 返還金の原資      |        |
|------------|--------|-------------|--------|
| 不正受給(元金)   | 39,159 | 不正受給による内部留保 | 13,151 |
| 加算金        | 7,831  | 関与者からの借入金等  | 35,991 |
| 延滞金        | 2,152  |             |        |
| 49,142     |        | 49,142      |        |

▲38,151千円－▲51,302千円＝13,151千円  
不正受給前後における  
欠損の減少額(純資産の増加額)  
≒不正受給による内部留保相当額

- ・(A) 不正受給による内部留保額について、金額の明確な算出はできないものの、市としては、不正受給の前後における欠損金の減少額13,151千円(純資産の増加)を、不正受給による内部留保相当額と捉えている。
- ・(B) 返還金49,142千円については、不正受給による内部留保(A)及び関与者並びに役員からの借入金等を原資としている。

< (参考) 解散及び清算の進め方>

